

## 禁煙補助剤であるバレニクリンによる心疾患系リスク上昇の評価

### 【背景】

禁煙治療において、従来はニコチンを補給することで禁断症状を軽減させるニコチン代替療法が一般的であったが、近年ではニコチン代替療法よりも禁煙率の高いバレニクリンによる禁煙治療が増加している。しかしバレニクリンの使用によって心疾患系イベントの発生リスクが上昇するという報告がある。

本研究では、Active comparator を用いた研究手法、自己対照研究手法、非曝露対照研究手法を用いて解析を行い、バレニクリンと心疾患系イベント発生リスク上昇との関係性を評価することを目的とする。

### 【内容】

本発表では、現状の解析の進捗を報告するとともに、卒業論文に向けた展望を示す。

### 【文献】

- ・ Gershon AS, Campitelli MA, Hawken S, et al. Cardiovascular and Neuropsychiatric Events after Varenicline Use for Smoking Cessation. *Am J Respir Crit Care Med*. 2018;197(7):913-922.
- ・ Kotz D, Viechtbauer W, Simpson C, van Schayck OC, West R, Sheikh A. Cardiovascular and neuropsychiatric risks of varenicline: a retrospective cohort study. *Lancet Respir Med*. 2015;3(10):761-768. doi:10.1016/S2213-2600(15)00320-3
- ・ Singh S, Loke YK, Spangler JG, Furberg CD. Risk of serious adverse cardiovascular events associated with varenicline: a systematic review and meta-analysis. *CMAJ*. 2011;183(12):1359-1366. doi:10.1503/cmaj.110218